

吹田市自殺対策の進捗状況（2020年4月現在）

資料3

	取組指標	2017年度	2018年度	2019年度 【計画1年目】	2020年度 【計画2年目】	2023年度 (計画5年目)	備考(2019年度等)
基本 施策 1	吹田市自殺対策推進庁内会議実務担当者会議の開催数	1回	0回	2回		2回以上	
	吹田市自殺対策推進庁内会議実務担当者会議の参加機関数	4機関	4機関	4機関		4機関以上	吹田市、吹田市教育委員会、社会福祉協議会、大阪府吹田保健所
基本 施策 2	市職員向けゲートキーパー研修の開催回数	2回	1回	1回		3回以上	
	関係機関等向けゲートキーパー研修の開催回数	2回	2回	5回		4回以上	教職員対象に11/8に実施。
基本 施策 3	各種相談窓口などを掲載したリーフレット等の常設箇所数	4カ所	4カ所	143カ所		128カ所以上	2019年度は薬局119カ所、市民総務室、保健センター、南千里分館、教育センター、保健所、市立図書館9カ所その他庁内関連部署10カ所
	各分野に合わせた自殺対策啓発リーフレット自殺対策の啓発媒体の配布箇所数	—	—	51カ所		108カ所以上	相談窓口を掲載したリーフレットを市内高校大学、中小企業セミナー高齢福祉関係に配布
	自殺対策の啓発情報の発信回数	2回	2回	2回		12回以上	自殺予防週間(9月)、自殺予防強化月間(3月)に合わせてHPや市報すいたで啓発
	市民向け自殺対策関連講座の開催回数	1回	1回	0回		2回以上	市民向け講演会は実施せず。健康展にてストレスチェックと啓発実施
	自殺予防週間・強化月間に合わせた市報やホームページでの啓発記事の掲載、懸垂幕の設置等	実施	継続実実施	継続実施		継続実施	市報すいた、HP、デジタルサイネージを活用
	図書館における生きる支援に関連する図書コーナーの設置	なし	2回	1回		2回以上	図書館全館で特設コーナーで所蔵資料などを展示
基本 施策 4	ストレスを常に感じている人の割合(男性)	6.0%	5.7%	6.7%		5.1%以下	
	ストレスを常に感じている人の割合(女性)	9.5%	9.4%	9.2%		8.0%以下	
	睡眠時間を規則正しく取れている人の割合	85.9%	85.3%	86.7%		86.4%以上	
	自己肯定感のある子供の割合(小6)	79.1%	83.9%	83.1%		94.8%以上	
	自己肯定感のある子供の割合(中3)	65.6%	77.6%	73.1%		91.4%以上	
	自死遺族向けリーフレットの設置カ所数	1カ所	1カ所	5カ所		5カ所以上	市民総務室、出張所、保健センター(分館含む)

	取組指標	2017年度	2018年度	2019年度 【計画1年目】	2020年度 【計画2年目】	2023年度 (計画5年目)	備考
重点分野1	市内の公立小中学校でのSOSの出し方に関する教育の実施	—	小中全校で実施	小中全校で実施		全校で実施	小学校36校、中学校18校
	スクールソーシャルワーカーの配置人数	11人	12人	14人		18人	
	産婦健診で要フォローとなった産婦へのアプローチ率	—	100%	—(未集計)		100.0%	産婦健診は2018年6月から実施
	生後4か月までの乳児のいる家庭への民生委員・児童委員、保健師などによる訪問での面会率	72.2%	72.5%	70.0%		80.0%	
重点分野2	高齢者生きがい活動センター利用者数	51,183人	50,696人	46,326人		57,490人	目標値は2025年度(令和7年度)の数値 ※はつつ元気手帳に、高齢期のうつについて、対処方法等を記載し周知をはかっている。(2019年12月発行)
	ふれあい交流サロン設置力所数	4力所	6力所	7力所		12力所	
	ひろばで体操実施力所数	6力所	11力所	12力所		15力所	
	いきいき百歳体操活動支援実施グループ数	93グループ	128グループ	154グループ		375グループ	
	いきいき百歳体操参加者数	1,370人	1,732人	2,111人		5,625人	
	シルバー人材センター会員数	1,894人	1,969人	2,050人		2,134人	
重点分野3	生活困窮者連絡調整会議の開催回数	1回	1回	1回		1回以上	
重点分野4	市内事業者への啓発リーフレットの配付<勤労世代への支援>	—	0回	全事業所		1回以上	2月にワークライフバランス等働き方改革に関するリーフレットを配布